



瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp

学校だより 10月号
令和4年9月30日
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校
校長 松永 淳子
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索 

様々な活動を通し、実りの秋へ

校長 松永 淳子

どんぐり、柿などの秋の植物が校庭の樹木にたわわに実る頃となりました。毎年見かける植物がその季節に実ることで、季節の移ろいを感じます。校庭で体育をしている子どもたちも心地よい風に吹かれながら、伸びやかに体を動かしています。この時期になると子どもたちの学校生活も一年間の折り返し地点となります。ここまで、頑張ったことや課題となっていることをどのように後半の学校生活に繋げていくのか考える頃です。学習、スポーツ、読書など実り多き秋となるよう学びの継続に努めて参りたいと思います。

9月14日(水)から読み聞かせが1年生から4年生までの学年で再開されました。どの学年も、ボランティアの方が教室に入り読み聞かせが始まると、教室の空気と子どもたちの表情が一変しました。目は一様に絵本の絵にくぎ付けになり、話のストーリーに夢中になって聞き入っていました。約十分という時間があっという間に過ぎ去っていくのが分かりました。読書は現実とは違う世界に浸ることができ、わくわく感が止まらなくなるのと同時に心を耕してくれるといいますが、子どもたちの表情を見て、そのことを再認識致しました。急な呼びかけにもかかわらずお集まり頂きました図書ボランティアの皆様ありがとうございました。有意義な時間が過ごせました。

10月から11月は1年生から6年生まで校外学習が予定されています。この学習ではそれぞれの学年に合わせた目標のもと、学習が進められます。コロナ禍で校外学習、宿泊学習が縮小されておりましたので、3年生がバスに乗って出かけるのは3年ぶりということになります。事前学習も始まり、子どもたちはとても楽しそうに調べたり相談し合ったりしています。4年生と5年生は目的地が「愛川ふれあいの村」ということで、今年度は合同で実施される活動がありますので、事前学習も合同で進めていることがあります。異学年での活動は、上の学年の子どもたちはリーダーシップを発揮しますし、下の学年の子どもたちは上級生の様子を見て、学ぶことが多くあります。話し合いが進む教室の中は、いつものクラスメートと学び合っている様子とは違う雰囲気があります。これは、9月27日と28日に行われた全校ペアオリエンテーリングの時も同じ状況でした。上級生は下の学年の子どもたちの気持ちに寄り添い、優しい言葉をかけている場面を多く見かけました。様々な人や事と繋がることで多くの発見や成長をしていく子どもたちです。一人ひとりの子どもたちがどのような実りの秋に向かうのかとても楽しみです。これから先の校外学習でも充実した体験となるよう、どの学年の子どもたちも課題意識と目標をもち活動に参加できるように支援して参ります。保護者の皆様もお子さんと一緒に荷物の準備などしていただくことで、当日子どもたちが安心して過ごすことができるようご協力お願いいたします。

サッシの改修工事が終了いたしました。過日の台風14号では、雨と風が校舎をたたきつけましたが、改修工事のお陰で雨漏りの被害はありませんでした。また、天気の良い日にふと窓に目を向けると真新しい窓ガラス越しに、校庭や木々が鮮明に映し出されています。ご不便をおかけいたしておりましたが、これまでのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。